

計画の名称	立地に適した計画的な土地利用の推進によるコンパクトで暮らしやすいまちづくり												
計画の期間	平成31年度～平成35年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	大分市												
計画の目標	J R大分駅府内中央口広場に隣接し、J R大分駅と北側商店街を繋ぐ位置にある末広町一丁目地区は、建築物の老朽化が進むとともに、空き店舗も散見され、また、細分化された土地利用及び低未利用地が存在する等、立地に適した有効な土地利用がなされていない。そこで、末広町一丁目地区において組合施行による市街地再開発事業を推進することによって、立地に適した土地の合理的かつ健全な高度利用を図り、また、地区防災性の向上、都心居住の促進、都市機能の更新を図るとともに、中心市街地のにぎわい創出及び活性化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	5,985	A	5,985	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

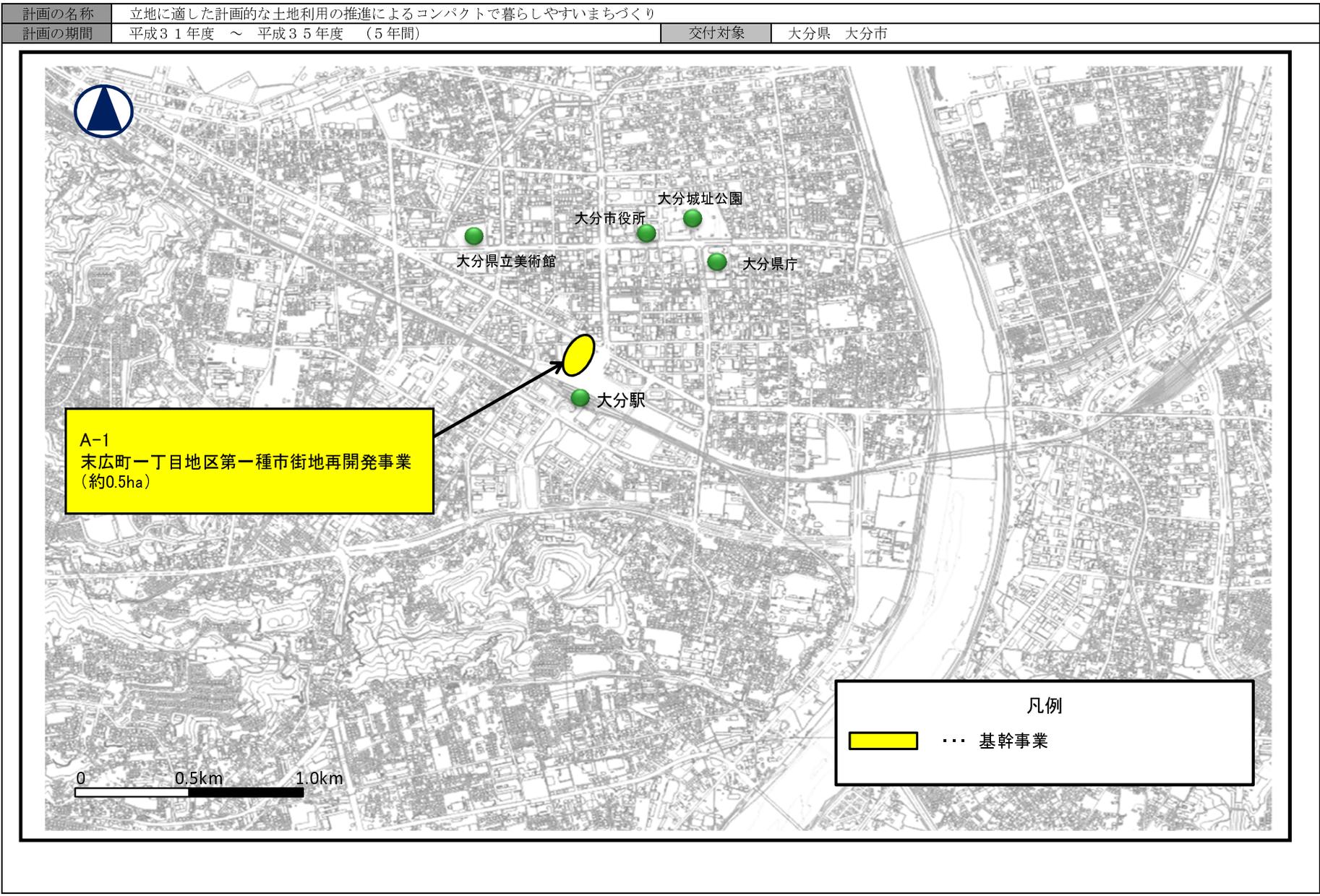
番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H35末)
1	・大分駅府内中央口広場西側(末広町側)の歩行者通行量の増加を目指す。 歩行者通行量 大分駅府内中央口広場西側(末広町側)の土、日曜日の合計通行量	27950人	人	31615人
2	・市内全体人口に対するまちなか居住人口比率の維持を目指す。 中心市街地居住人口比率：大分市全体の人口に対する中心市街地居住人口の割合 (中心市街地居住人口比率) = (中心市街地区域居住人口) / (大分市人口)	40%	%	44%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	H32	H33	H34	H35				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
住環境整備事業	A16-001	再開発	一般	大分市	間接	組合	—	—	未広町一丁目地区第一種 市街地再開発事業	約0.5ha	大分市	■	■	■	■	■	5,985	1.26	未策定	
												小計						5,985		
											合計						5,985			

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)



(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	立地に適した計画的な土地利用の推進によるコンパクトで暮らしやすいまちづくり		
計画の期間	平成31年度 ~ 平成35年度 (5年間)	交付対象	大分県 大分市

